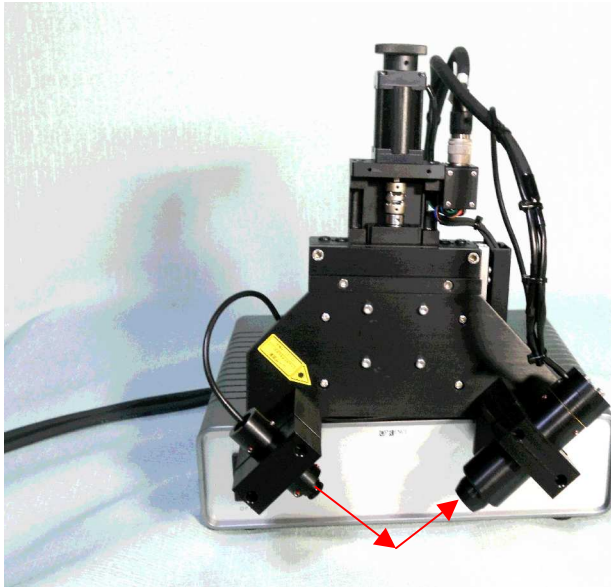


リアルタイム高さ位置決め決定版！

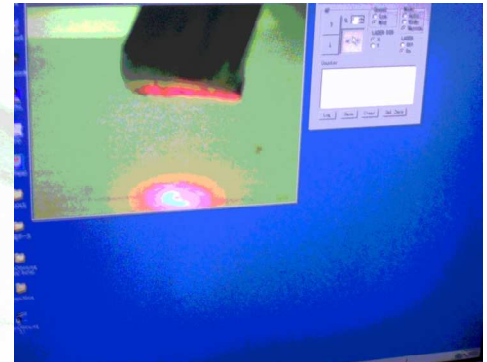
OPRENCE
株式会社オプレンス

オートフォーカスユニット 分離型高速AF

観察用光学系に左右されないレーザーオートフォーカス機構です



型式:AFT070-OPR



応用例:フィルム上の触針・連続高さ位置決め

特徴

- * 高精細印刷(有機TFT)の高さ連続追従。 高精細フィルム塗布の連続高さ制御に応用が可能。
- * 微細加工用レーザー機構にAFユニット応用、中心部はレーザー加工用に、AFは左右45度に分離型。
- * 既存のTTL方式で問題となっているゴースト、ハーフミラーによる主観観察光量の減光問題を解決。
- * 加工用レーザーとの波長の違い、レーザーパワーの違いによる問題が解消されます。
- * AFT070-OPRは、専用Z軸ステージが標準装備ですので、お客様のシステムが組み易いです。
- * ラインセンサーによる動作中連続キャプチャ、レビューステーションによるポイント、ポイントの静止画高速キャプチャ装置に最適です。

装置仕様

合焦範囲	± 2mm(AF軸ステージ可動範囲)
引込量	± 800[μm]
追従速度	±ステージスキャン速度150[mm/Sec]に対応 (平均的なFP平面スキャン時うねり追従性)
AF再現性	± 2[μm]ガラス面において定点20回測定
対物レンズ 仕様レーザー	1倍～20倍程度の低～中倍率用対物レンズ対応 670μm半導体レーザー、235μW、スポット径100μm円形出力レンズ付き レーザー安全クラス2。但し、クリーンルーム内等の現場での交換、再調整は不可
位置決め方式	AD変換によるデジタルサーボと、オペアンプによるアナログサーボの ハイブリットAF方式で、出力パルス(AF軸(Z軸)ドライバへ送り込む方式)
追従性	AF動作中は連続追従できるアクティブAF方式
制御方法	RS-232Cによる外部制御方式。オプションでPLC制御も可能です
AF軸(Z軸モータ) 及び分解能	マイクロステップパルスモータ、0.02μm/Pluse以下
電源	DC24V、1.5Aの供給を受ける必要あり(AC100V仕様も製作可能)
添付ケーブル	RS232Cケーブル5M、モータケーブル、AFセンサーケーブル
添付ソフトウェア	動作確認用プログラム(WindowsXP、SP2以降用GUIソフトウェア)
リニアスケール	なし

注: CCDカメラ、TVモニター、鏡筒は別途ご相談

ご質問、特別仕様などのお問合せはこちらまで

OPRENCE
株式会社オプレンス

〒336-0932 さいたま市緑区中尾333番地
Tel:048-875-9474 Fax:048-873-9128
e-mail:k.kosaka@oprence.com
URL:http://www.oprence.com